



富士宮オープンラボ

- 本社所在地：神奈川県横浜市都筑区池辺町3847
- 事業概要：SPRAY & DRYをキーテクノロジーにした開発、エンジニアリング
- 常時使用する従業員：97人（2025年3月時点）
- 現在の売上高：50億円（2025年3月期）
- 法人番号：8020001008371
- Web：https://www.oc-sd.co.jp/

大川原化工機株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
大川原 正明

全社員の幸福を追求するとともに、最適な技術を用いて、
平和で健康的な社会の実現に貢献します

私たちは、「液体の微粒化・乾燥・粒子づくり」のエンジニアリングを通じて幅広い分野で品質向上に寄与することで、事業に関連する顧客や地域社会がより豊かになるように貢献します。加えて、社員が成長や待遇改善を通じてより一層幸福度を実感できる環境を実現します

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年3月期での売上高100億達成に向け、噴霧乾燥装置の海外向け販売台数増加と、連続式噴霧凍結乾燥装置市場への新規参入により、100億円への成長を目指す



課題

- 【噴霧乾燥装置】
 - ・海外パートナー企業の開拓
- 【連続式噴霧凍結乾燥装置】
 - ・連続式噴霧凍結乾燥装置の認知度向上
 - ・海外外注先における品質の担保

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・三重県菰野町に建設予定であるオープンラボを活用し、顧客と共同で試作を行うことで営業の強化を図る
- ・噴霧乾燥装置は拡大余地が十分にある海外市場について、販売代理店ネットワークを強化し、売上を拡大を図る
- ・利益率が高く画期的な技術を掲載した連続式噴霧凍結乾燥装置について、過去から協力関係を築いている大学教授へのラボ機の提供や、当社による学会での発表を継続的に行い認知度向上を図り、販売先を開拓する

実施体制

- ・過去から協力関係を築いている大学教授へラボ機を提供し、企業との共同研究に使用してもらうことで潜在的な販売先への訴求を図る
- ・過去依頼実績がある外注先へ組立の委託
- ・オープンラボ運営のための人材を三重県菰野町で現地採用
- ・オープンラボを活用した若手人材の実践的なスキル向上と育成
- ・技術、装置設計、営業、管理各責任者が参画し、営業活動の状況を共有することで常に市場の需要を確認できる体制を構築

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです